

## さあ勝負だ！ 共通テスト

大学入学共通テストの受験票・写真票・成績請求票が届きました。これは共通テストだけでなく、大学出願から入学後（大学によっては成績開示の際に）まで必要になる大切なものです。あわせて配布した『受験上の注意』（これも試験当日持参です）にも目を通し、共通テストの『受験案内』とともに大切に保管してください。

## 共通テスト「受験票・写真票・成績請求票」等について

### A 受験票・写真票の取り扱い

①受験票に表示された受験教科名（○または－で表示）、登録科目数（地歴公民・理科②）と自分の申請内容に誤りがないかどうかを必ず確認する。万一誤りがある場合は、受験票を再発行する必要があるので、すぐに『受験案内』裏表紙の「大学入試センター事業第1課（03-3465-8600）」に電話で問い合わせる（電話受付は平日17:00まで。土、日、祝日、12月29日～1月3日までを除く）。

②受験票と写真票には同一の写真を（裏に氏名を黒のボールペンで書き）しっかりと貼り付ける。縦4cm×横3cm、試験前3か月以内、上半身無帽のもの。眼鏡をかけた受験する者は必ず眼鏡をかけて撮影する。カラーでも白黒でも可。鮮明であればスピード写真・デジタルカメラの写真も可。

③「自署欄」に自分で氏名を記入する（もちろん黒のボールペン）。

- ・受験票と写真票は切り離さず、共通テスト当日に必ず持参する（成績請求票のみ切り離して、大切に保管する）。
- ・写真票は最初の受験時間に配布されるシールを貼り、監督者が回収する。
- ・受験票は各大学の個別学力試験だけでなく、大学の入学手続きや成績開示の際にも必要になる（詳しくは各大学の募集要項等で確認）。共通テスト後も絶対に紛失することのないよう、大切に保管すること。

### B 成績請求票の取り扱い

①国公立大学用6枚（推薦・総合・前・後・公立中期・2次募集用各1枚）。

②私立大学・公私立短期大学用18枚。

- ・必要な出願の際に切り離し、願書に貼り付けて出願する。
- ・国公立大は前・中・後期すべて1/25（月）～2/5（金）に出願する。
- ・国公立大の推薦入試は、共通テストを課すかどうかにかかわらず1つの大学・学部

にしか出願できない。

・国公立総合入試用、私立大短大用請求票は追加請求できる。必要な者は共通テスト『受験案内』のP37を読み、各自で追加申請をすること。

### C その他、出願後の各種手続

①氏名、現住所、電話番号等の変更

②受験票・写真票・成績請求票等の再発行

『受験案内』P36、37の指示に従って、各自で手続を行うこと。

#### 注意すべきこと

- 登録していない教科の試験時間は、試験室に入室できない（当たり前！）。
- 遅刻しても受験できるのは、試験開始時刻後20分以内。ただし、リスニングは試験開始時刻（17：10）までの入室が必要。
- 「地歴公民・理科②」を「2科目受験する」と登録した場合、遅刻者の入室限度（地歴公民9:50・理科②16:00）までに入室しないと、第1・第2解答科目の両方とも受験できない。
- 登録科目数の当日変更は不可。「地歴公民」「理科②」を2科目登録した人は必ず2科目受験の時間に合わせて行くこと。当日1科目だけの受験はできない。1科目後の途中退室も不可。同様に、1科目で登録した人は、当日に2科目受験することはできない。
- 2科目受験の試験時間は130分（60+10+60）。間の10分間は休憩時間ではないので、トイレ等への一時退出はできない（どうしても行きたい場合は申し出て許可を得る。トイレに行ったため開始に遅れても救済措置はない）。
- 志望大の募集要項を確認の上、第1・第2解答科目の解答順を事前に決定しておく。解答用紙は第1科目、第2科目の解答開始前にそれぞれ1枚ずつ配布される。
- 「地歴公民」はパッケージ化された「地歴」と「公民」の2種類の問題冊子が配布される。解答に使用しない冊子も、必ず机の上に置いて受験する。
- 大学入試センターのHP（<http://www.dnc.ac.jp/>）で、ICプレーヤーの操作を体験できる。

## 「共通テスト受験」のための備忘録(『受験案内』P47～51 参照)

□今年の試験場は男子「山口大学」、女子「山口県立大学」(例外あり)

□受験票・写真票(大切なものは早めに準備、当日の鞆の中に)

朝忘れまいと受験票を玄関に置いたり、大切なものだからと仏壇や秘密の金庫に隠したりしては絶対にダメ。いつもと同じ行動パターン、自然体が一番です。ただし、今自然体で朝起きられない夜型の人や自然体で忘れ物をしている人は、あと一か月で何が何でも習慣を変えてください。共通テストは高校生/受験生としてこれまでどんな生活をし、どんな準備をしてきたか、その姿勢と生きざまが厳しく問われる怖い怖い試験です。

□鉛筆(H・F・HB)、鉛筆削り、プラスチック消しゴム

シャープペンシルはメモに限り使用可。マークをするためには使えません。和歌、格言等が印刷されている鉛筆も当然使用できません。共通テスト突破用特別仕様の超本格スーパー鉛筆より、新しくなくても使い慣れた製品が勝利を呼びます。鉛筆削りでは「電動、大型、ナイフ類」は使用不可です。

□腕時計(電池等の動力の確認を忘れない)

試験会場には時計がありません。携帯・スマホ等の電子機器類はアラームを解除し、電源を切って鞆の中に。2次試験・私立大の受験でも時計は絶対に必要です。もちろん巨大置時計やキッチンタイマーは不可です。年に2件くらいあるのが、「時計が止まった」事件です。電池にも気を付けてください。

□ハンカチ、ティッシュ、眼鏡、目薬、座布団、ひざ掛け

当日机に置けるものは、「受験票・写真票・鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計・眼鏡・ハンカチ・中身だけ取り出したティッシュ・目薬」。座布団やひざ掛けは監督者の許可を受けてから使用してください。「耳栓」は説明が聞けないため使用不可です。

□服装[今年はマスクなしの受験はできません! 予備も忘れずに!]

緊張感が保て精神的にも落ち着くので、例年みんな制服です。ただ、天候によっては女性もズボンの方がよいかもしれません。席が暖房器具の側で暑い場合もあるので、脱ぎ着しやすい服装で。頭脳を働かせるには頭寒足熱が大切です。女子はスパッツなどを用意する人が多いようです。試験時のコート類の着用は可ですが、英文字や地図のプリントのある上着は当然不可。背中にガムテープとか貼られる人が必ずいます(マジです!)。たくさん単語が印刷してある上着を着ていると、たくさんガムテープを貼られてミイラ男みたいになります(もしくは脱がされます)。

□試験開始時間でなく、受験者入室時間までに必ず到着

各教科の入室時間は『受験上の注意』P2を参照してください。

□マークはそのつど

かりに全問解いていても、時間内にマークできなければ大失点です。最後にまとめてマークなんて命がけの大冒険は絶対にやめなさい。もちろんわからない問いもマークは必ずする。ご先祖様のご加護で正解するかもしれないし、何より「そこから

解答欄がずれたら」おしまいです。あと、共通テストの解答用紙には受験番号だけでなく、試験場コードも記入します。

**□問題冊子は白紙になるまで必ずめくる**

ここで終わりと勝手に思わず、必ず最後のページまで開いて「漢文は確かに終わら  
じやな」などと確認すること。**昨年は生物基礎で7点失って号泣する者続出**でした。

**□監督者の声に耳を傾け、指示には常に従う、迷惑行為なんかしない**

指示に従わない場合は不正行為です。以後の受験はできません。

**□数学・地歴の開始ページミス、科目マーク忘れ・ミス、不正行為**

もれなくもう1年の「修行」が提供されたりします。

特に類似の名称の科目の「開始ページ」、「科目マーク」にはくれぐれも注意してください。国語とリスニング以外の解答用紙にはすべて解答科目欄があります。科目マークを忘れても、複数の科目にマークしても0点です。

共通テストまであと33日。さあ、思いっきり楽しもう！

**10月全統記述模試成績概況（本校の5か年比較）**

※ 割愛しました。